

第37回コナミオープン水泳競技大会 追加要項

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2021年度(公財)日本水泳連盟泳泳競技規則に則り実施する。
- (2) 予選の組合せは、競技規則第3条1項(1)単純方式により、10レーンで実施する。
予選競技では、競技成立後は水中で待機し、次の競技開始後、自レーンより退水すること。
- (3) 決勝は予選の結果上位8名で行う。なお棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出者を除く小学生・中学生・高校生の各上位8名で、学種別決勝を行う。なお棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
尚、エントリー者が8名に達しない種目についても決勝を行う。人数により学種混合で行う場合もある。
- (5) スイムオフは行わない。決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合抽選を行う。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (7) 800m以上の競技は、タイムレース決勝とし、決勝の時間に行う。棄権が出た場合は組み替えを行う。
- (8) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。
招集の際に水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の8時30分までにコンピュータールームに届け出ること。
学種別決勝・決勝を棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に所定の用紙に記入し、プールサイド本部席に提出し、審判長の確認を得ること。
- (10) 学種別決勝および決勝の競技成立後は、プール横から退水すること。
- (11) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (12) 800m・1500m自由形における周回通知は、折返し側に周回版を提示し、コールは行わない。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 選手の紹介は、予選は組のみの紹介、学種別決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で紹介を行う。
- (15) 本大会は、エリア別に入場制限があるので、常にADカードを携行し、制限区域へ入場の際は、首から掲げ係員に提示すること。
- (16) 本大会は上訴審判団を設置する。

2. 全体スケジュール

期 日	事 項	開場時間	予選競技		決勝競技		閉場時間 (予定)
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
2月18日(金)	前日練習日	14時00分	前日練習日(14時00分～17時30分)				18時00分
2月19日(土)	1日目	7時15分	9時00分	11時15分	13時00分	17時05分	18時00分
2月20日(日)	2日目	7時15分	9時00分	11時30分	13時00分	16時50分	17時30分

3. 表彰について

- (1) 決勝・学種別決勝において各種目1位～3位に賞状を授与する。
- (2) 決勝・学種別決勝により、小学生・中学生・高校生の各区分の順位を決定する。
- (3) 小学生・中学生・高校生が決勝進出した場合、決勝で学種別順位を決定し、学種別決勝ではそれ以下の順位を決定する。
- (4) 賞状は、チーム代表者が、第1ゲート出口「賞状受け渡し所」で受け取る事とする。

4. プールの使用について

- (1) メインプール
 - ・水深は2.0m、水温は27.5度に設定する。
 - ・朝の練習は、8時45分までとする。
 - ・公式スタート練習は、0・1レーンで、8時15分から8時45分まで行う。

スタート側からの一方通行とする。人数によりレーンを増設する場合がある。

※前日練習日は公式スタート練習を行わない。

- 公式スタート練習の代理人により順番待ちは禁止する。
- 9レーンはペースレーンとする。
- シュノーケル、パドル、コード類の使用は禁止する。
- 競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。ただし、電子ホイッスルに限る。

(2) サブプール

- 水深は1.2m~1.4m、水温28.0度に設定する
- 1レーンをダッシュ専用レーンとしバックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を設置する。
2・3レーンを女子専用、4~6レーンを男子専用とし、7レーンをペースレーンとして400m以上の専用アップレーンとする。
- シュノーケル、パドル、コード類の使用は禁止する。
- 競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。ただし、電子ホイッスルに限る。
- サブプール、ダイビングプール共に前日(18日)は使用できない。

5. 健康管理表兼参加同意書について

- (1) 健康管理表兼参加同意書は、各団体にてホームページよりダウンロードして出場選手およびチームスタッフに配布すること。(必ず指定の様式をダウンロードし、A4サイズでプリントすること)
- (2) 大会参加にあたっての同意事項について記載の各事項に同意した者に限り会場への入場を許可する。同意事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。未成年者は保護者の署名を必須とする。
- (3) 大会10日前からの体温と体調を正確に記載すること。
- (4) 健康管理表兼参加同意書は、選手・チームスタッフ問わず全ての入場者において提出を必須とする。大会参加の初日に入場受付に提出すること。(大会期間中1枚)

6. 登録団体用健康確認票(兼誓約書)について

- (1) 登録団体用健康確認票兼誓約書は、各団体にてホームページよりダウンロードして持参すること。
- (2) 団体責任者は所属選手全員の健康状態を確認し、登録団体用健康確認票兼誓約書を9時までに入場受付(第6ゲート)に提出すること。(1団体1枚/期間中1回)
- (3) 登録団体用健康確認票兼誓約書の提出が確認できない団体の出場は認めない。

7. ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。(A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可)
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。
- (4) チームスタッフADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。(折らずに収納できるサイズを使用すること)
- (8) 大会期間中の体温と体調を必ず記入すること。
- (9) 出場最終日の退場時にADカードを退場受付に提出すること。大会終了後にADカード提出を確認できない選手の記録は抹消する。
- (10) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。

8. 入退場について

- (1) 大会期間中(19日~20日)は、7時15分に開場しチームスタッフ(各団体1名)、選手、その他の順で入場する。 ※必要以上に早く来場しないこと。
入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
- (2) 入退場は、歩道橋直結白ゲートとする。
- (3) 入場の手順は以下のとおりとする。
 - ①ADカードチェック
 - ②健康管理表兼参加同意書提出(出場初日のみ)

- ・記入漏れがないか事前に確認すること。
- ・健康管理表兼参加同意書は、あらかじめ手元に用意しておくこと。

③検温

- ・検温カメラで自動計測する。係の指示に従い1列でカメラの前を通過すること。
- ・37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。

④入場許可スタンプ

- ・ADカードに許可スタンプを押印する。入場時の際、ADカードはケースから取り出しておくこと。

- (4) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。
- (5) 出場最終日の退場時にADカードを退場口の受付に提出すること。
- (6) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。
- (7) 大会は無観客で実施する。保護者および一般観覧の入場はできない。

9. 控え場所について

- (1) 控え場所は観覧席のみとする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 荷物やカード・紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) 観覧1階席最前列は危険防止のため使用不可とする。
- (4) 観覧席は対人距離を確保して利用すること。
- (5) メインプール更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと

10. ストレッチスペースについて

ウッドデッキをストレッチスペースとする。利用の際は以下の注意事項を厳守すること。

- ① 他者との対人距離を十分に確保し、常時マスクを着用すること。対人距離を確保できないと判断した場合は利用者数を制限する。
- ② 複数人でのストレッチ、補強等は認めない。
- ③ スペースの専有(場所取り)はできない。利用は1回30分以内を目安とし長時間滞在しないこと。
- ④ ストレッチスペースでの食事は禁止する。飲料の摂取は認めるが、ゴミは持ち帰ること。
- ⑤ 利用の際はできるだけストレッチマット等の敷物を使用すること。
- ⑥ ストレッチスペースでの更衣は禁止する。

11. マッサージスペースについて

マッサージスペースは設置しない。マッサージベッドの持ち込みは禁止する。

12. 抗議

- (1) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (2) 競技に関する抗議は、事象発生後30分以内にその団体の監督または代表者が抗議書に必要事項を記入の上、抗議料10,000円(1種目あたり)を添えてコンピュータールームに提出すること。

13. 公式練習について

- (1) 2月18日(金)14時00分から17時30分まで大会会場で練習できる。
※メインプールのみ使用可能
- (2) 入場方法は「8. 入退場について」に準ずる。(開場時刻14時00分・最終入場17時00分まで)
- (3) 入場は、選手・チームスタッフADカード所持者のみとする。一般の入場はできない。
- (4) 更衣は、メインプール更衣室を利用すること。ただし、ロッカーの使用はできない。
- (5) 荷物は個人またはチームの責任で管理すること。
- (6) プール利用方法は電光表示板に掲示する。
- (7) 練習中はホイッスルの使用を認める。ただし、電子ホイッスルに限る。
- (8) トレーニングルーム等、メインプールおよび更衣室以外のエリアは立ち入り禁止とする。
- (9) プールサイドは一部設営作業を行っているので注意すること。

14. 監督者会議について

監督者会議は行わない。

15. 感染症拡大予防について

- (1) 感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。
- (2) ガイドラインに従わない場合、また大会関係者の指示に従わない場合は厳密な処置をおこなう。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

16. 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果および決勝スタートリストはプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

17. 水泳場の使用について

- (1) 入退場は、歩道橋直結白ゲートとする。
※ADカードは必ず携行し、首から掲げて提示すること。
- (2) 18日（前日）は観覧席、サブプール、ダイビングプールの使用はできない
- (3) 選手席・監督席・コーチ席は、エリアを指定する。導線を守ること。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 更衣室のロッカーは使用できない。更衣のみに使用し、控え場所にはしないこと。
※置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は1週間で処分する。
※忘れ物に関する問い合わせ先、コナミオープン水泳競技大会事務局 担当 林
電話：03-3746-5738 FAX：03-5460-1721 平日10:00-17:00
Eメール SwimmingTeam@konamisports.com

18. 注意事項、その他

- (1) 全ての競技者は競技終了後、予選・学種別決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。
ただし、プールサイドでの撮影は禁止とします。また、不審な人物を確認した場合は、警備員・競技役員へお知らせください。
競技会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。
- (3) 水着及び身体へのテーピングは禁止する。但し治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (4) 盗難防止のための貴重品の保管については各チームの責任において管理すること。
- (5) 全競技を、コナミオープン公式サイト (<http://www.konamiopen.jp/>) で配信を行う。
- (6) 競技結果を、コナミオープン公式サイト (<http://www.konamiopen.jp/>)、にて確認することができる。
- (7) 当日の忘れ物は、第1ゲート入口で確認すること。
- (8) 日本代表選手への話しかけや、サインの要望・記念撮影は禁止します。引率者は参加選手に必ず周知徹底すること。

19. エントリー取消し申請について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、本大会参加について下記のとおり取り扱います。

- (1) 大会参加の最終判断は本人またはその保護者が行うこと。また、参加団体はその意向を確認し、参加の取消しを希望する選手がいる場合は、指定書式（エントリー取消届）で申告すること。申告された取消し分の参加費は手数料を差し引いて参加団体に返金する。ただし、事前申告がない棄権者の返金はしない。
また、エントリー取消申請は参加団体を通して行うものとし、参加者個人からの申請はできない。
- (2) 申請方法及び申請期限
2月16日（水）18時まで指定書式を、Eメール SwimmingTeam@konamisports.com に添付送信すること。
2種目以上エントリーしている場合、そのすべてが取消しとなり部分取消しは認めない。